

2022 年度急傾斜地ロボット農業システム開発における 参画機関の募集について

【概 要】

愛媛県農林水産研究所では愛媛大学、井関農機㈱と共同で国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構の先導研究プログラム「機械負荷制御導入による電動農機・農業ロボットの最適エネルギー・作業管理技術」に取り組んでいます。

その中で、急傾斜ロボット農業システム開発を目的に急傾斜農地向け自立走行ロボットの機械負荷制御とロボット高適応性圃場を設計するため農林水産研究所内および愛媛大学附属農場の傾斜園地を整備し、その圃場で農業機械など実際に走行させて調査します。

整備状況：農林水産研究所は 12 月中に完成予定

【募集の目的および対象】

- ▶目的：急傾斜ロボット農業システム開発を推進するため、傾斜地における農業機械の適応性や性能の検証
- ▶対象：各研究機関や民間会社が開発している農業用運搬車や農業用無人車、草刈り機など

【実施方法】

- ▶実施時期：2022 年 11 月～2023 年 2 月

申し込みのあった機関が機器を持ち込み、農水研や愛媛大学とともに走行試験を実施します。

なお走行する際の経費は無料ですが、持ち込み機器の運搬経費等は自己負担願います。

- ▶対象圃場：愛媛県農林水産研究所および愛媛大学附属農場に整備した園地など
所在地：農林水産研究所→ 愛媛県松山市上難波甲 311

- ▶調査項目：走行ユニットの違いによる走行性
(傾斜角に応じた登坂力、傾斜対応、積載量や駆動時間など)

- ▶合同検討会：参画機関が集まり、公開可能な試験結果をもとに急傾斜ロボット農業システムの実用化に向けた課題抽出と今後の展開について意見を交換する。

問い合わせ先：

愛媛県農林水産研究所 企画戦略部

次世代農業戦略室 担当：河野、藤井、中矢

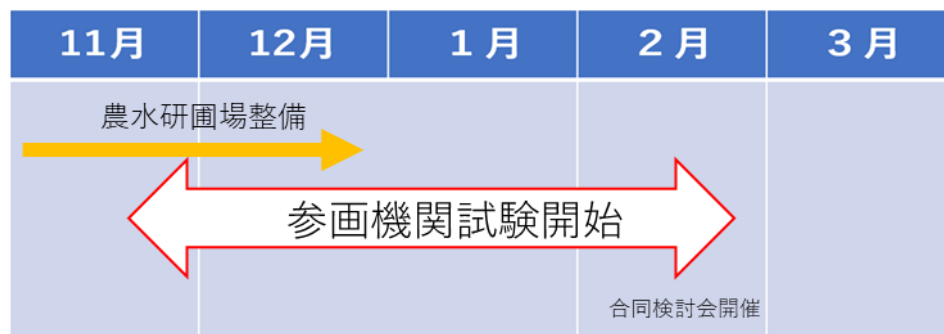
TEL 089-993-2020

【申し込み方法】

別紙「申込書」または電話で申し込みしてください。

【圃場整備と試験スケジュール】

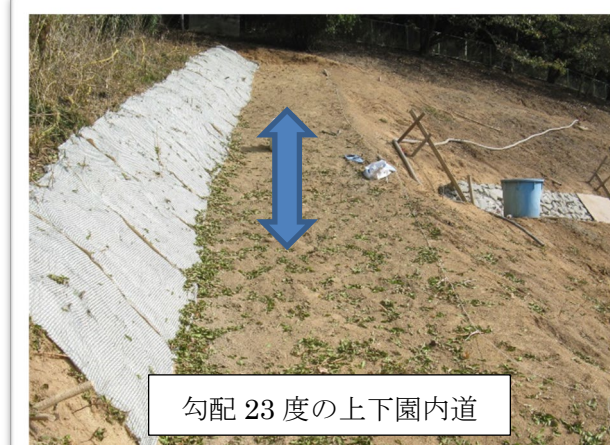
スケジュール



※部分完成した圃場で走行試験を順次スタート

【園地の整備状況】

農林水産研究所（整備中）



傾斜地圃場使用申込書

令和 年 月 日

愛媛県農林水産研究所長 様

申込者
連絡先

下記のとおり圃場を使用したいので申し込みます。

記

期 間	自 令和 年 月 日 () 時より 至 令和 年 月 日 () 時まで
目 的 (該当項目に ○)	1. 性能を評価・検証するため 2. 要請に応じて実施するため 3. その他()
持込む 機器名	
備 考	

注意事項： 1 使用に当たっては、係員の指示に従って下さい。
2 持ち込み機器の破損や事故等については当研究所では責任を負いません。

令和 年 月 日
上記のとおり承認しましたので、お知らせします。
様
愛媛県農林水産研究所長 印